



# 年頭あいさつ

八重瀬町議会 議長

神谷 信吉

町民の皆様あけましておめでとうございます。平成19年の新年にあたり、町議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

東風平町、具志頭村が合併して早や1年が経過しました。

昨年は合併後、初の議会議員の改選があり、新しく20名の八重瀬町議会議員が誕生いたしました。

私も、9月定例議会において、第2期八重瀬町議会議長に選出されて、議員各位を始め、町民の皆様の指導、ご協力の下に議会議長としての重責を果たすことが出来、おかげさまで大過なく新年を迎えることが出来ましたことを心より感謝申し上げます。

新年を迎え心新たに「大地とうまんちゅの魂が創り出す自然共生の清まち」を目標に魅力ある住み良い八重瀬町づくりになお一層の努力をしていく所存であります。

昨年は、国内においては大雨や、台風、と自然災害が発生し、多大な被害をもたらしました。

又、学校における子供のいじめ等多くの社会問題となっております。

県内においては依然として経済は停滞しており、就職難、失

業等の問題も大変重要な課題として取り組まなければならないと思っております。

又、地方分権の時代を迎え、市町村の自己決定、自己責任の原則の下に自主的な地域づくりが求められています。

八重瀬町においても、合併後も依然として財政面では厳しいところがあります。

国における三位一体の改革を始め、新型交付税の改正等財政に及ぼす影響は益々厳しくなることが予想されます。新年度（平成19年度）予算編成においても厳しい財政状況となっております。

議会といたしましても厳しい予算の中で、住民福祉の向上、住民サービスの維持、自主財源の確保、事業実施の選択等による効率的な財政運営が図られているか、十分チェックしていかなければならぬと思っております。

町民の付託に応えられるよう、議員一丸となって議会運営をしていく決意であります。

結びに、議会に対する更なるご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

平成19年1月1日